

税理士講座 合格者の声

資格の大原静岡校 税理士講座 官報合格インタビュー

平成27年度(第65回)税理士試験 官報合格者
若杉 直彦 さん
勤務先:成島久四郎 税理士事務所

平成10年 日商簿記検定1級合格
平成11年 簿記論合格
平成18年 財務諸表論合格
平成22年 消費税法合格
平成23年 法人税法合格
平成27年 固定資産税合格



この度は、平成27年度(第65回)税理士試験官報合格おめでとうございます。

税理士を目指すきっかけは何ですか？

親が建築士と行政書士のため、士業に対する思いはありました。
高校が商業高校だったのですが、初めは簿記ではなくコンピュータに関心がありました。
ただ、日商簿記2級を高校時代に1回の受験で合格する事が出来たので税理士を目指そうと思いました。

大原を選んだきっかけは何故ですか？

私は高校卒業後に大原簿記情報医療専門学校静岡校に入学したのですが、
資格を目指すには”ここで”と思って入学しました。
正直、周りに流された感じもありましたけど・・・(笑)。

在学中に簿記論を合格をして、残り4科目を働きながら合格しましたが、若杉君流の働きながら合格する方法は何ですか？

継続ですね。
家に居ると勉強しないことが分かっていたので、学校に行って勉強しました。
『退社後21時まで勉強してから家に帰る』その繰り返しです。
1回でも休むと楽をしたくなるので、とにかく学校に通いました。
ただ、それほど無理をしない様にして、集中力が無い日はリフレッシュする様にはしていましたけど・・・。

職場環境にも恵まれて、勉強する事に理解ある事務所であったことにも感謝しています。
職場でも退社後に勉強してみたこともありますが、上手いかなかったので
やっぱり学校へ行って平日21時まで勉強する事が合格には大事だと思います。



勉強方法はどのようにやりましたか？

計算テキストや、理論テキストを何度も何度も読み返して、
全て網羅する事を心掛けました。
全て網羅する事により、本試験で出題されても
テキストの内容を思い出し解答する事が出来るからです。

理論は書いて覚えたと言いましたが本当ですか？

はい、私は書いて覚えました。
勿論、音読で暗記するもの効果的とは思いますが、
私にはこれが一番合っていたように思えます。
結局、固定資産税は、直前期8回書いて本試験に臨みました。

税理士試験で一番苦労した事は何ですか？

我慢することですね。
苦手な問題や難易度の高い問題ほどあせってしまいがち
ですが、そんな時こそ慌てずに我慢することです。
焦る気持ちを抑えて、慌てずに我慢して問題を解くのに
苦労しました。

官報合格はどこで知りましたか？

事務所で知りました。

インターネットで調べたのですが、上手く見つけられず『大原からも電話が無いし嫌だな』と思っていたところ、一緒に受験した方から電話があって合格を知りました。

最後に今後の抱負を聞かせて下さい

税理士の資格を活かして顧問先に対する相談や、的確なアドバイスを出来るようにしたいです。

また、現在社会保険労務士の勉強をしていますので、社労士の合格を目指し、労務の仕事にも対応できるように幅広い知識を付けて行きたいと考えています。

本日は、ありがとうございました。

